



図書館だより 7月号

令和8年6月発行
深川第七中学校図書



だんだんと暑い日が多くなってきました。もうすぐ待望の夏休みですね。おでかけの際は、お供に本をどうぞ。

今、図書館には今年度の課題図書が届いています。今月はその内容をご紹介します。「きょうだい児」、「クローン病」、「リュウグウの砂」、聞いたことはありますか？

また、新しい本も続々と届いています！ぜひ図書館に寄ってみてくださいね。

ー夏季休業前特別貸出についてー

◎貸出冊数 5冊

◎貸出期間 7月1日(水)から7月16日(木)まで

◎返却日 9月4日(金)



～7月の司書がいる日～
2日(木)・9日(木)・16日(木)
27日(月)・28日(火)

※変更になる場合があります

※27日、28日は、図書館の蔵書点検のため
利用ができません

●課題図書紹介●

※書影・紹介した本についての著作権許諾済

2026年「読書感想文コンクール課題図書」の3冊を紹介します



『君の火がゆらめいている』 落合 由佳 作 講談社
葉澄には、発達障害のある双子の姉、菜々実がいる。友達と遊びたくても、お母さんと一緒にいたくても、いつも菜々実の都合が最優先…。ある日、葉澄は、障害のある子のきょうだいが集まった「きょうだい会」で恵太と出会う。恵太や、友達の倫と過ごすうち、葉澄は、菜々実のために、自分のやりたいことを我慢するのが、本当にいいことなのかを考え始めて…。

『チーム・テストならだいじょうぶ』

カービー・ラーソン&クイン・ワイアット 作
杉田 七重 訳 鈴木出版

新しい学校に転校してきた、中学二年生のテスト。得意なお菓子作りでクッキーをくばり、友達をつくることができた。お菓子作りコンテストに出場するテストを応援する「チーム・テスト」が結成される。しかし、テストをひんぱんに腹部の激痛が襲うようになり…？



『リュウグウの砂に挑む: チームで小惑星のサンプルを分析』
伊藤 元雄 著 さらち よみ 絵 くもん出版
小惑星探査機「はやぶさ 2」が、小惑星リュウグウから砂を地球に持ち帰ってきた。その砂を分析すれば、地球の生命のもとになった水や有機物が、どこから来たかを解明する手がかりになるかもしれない。分析チームのリーダーを務めた著者が、どのように研究をすすめるか、何を発見したのかをわかりやすく紹介する。